

LOMS、三崎未来電子と新聞販売業界における電動バイク普及に向けた協業を開始

～配送特化型EVバイクの導入とサステナブルなメンテナンス網を構築。日本新聞販売協会の「電動バイク事務局」として環境配慮型モビリティへの移行を強力に推進～

株式会社ラストワンマイルソリューション(本社:東京都中央区、代表取締役:近藤 正幸、以下「LOMS」と、三崎未来電子株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:三崎 優太、以下「三崎未来電子」)は、新聞販売業界における環境に配慮した安心・安全な配送の実現、および配送業向け新EVバイクの普及・メンテナンス網の構築サポートにおいて協業を開始いたしました。

本協業は、LOMSが有する全国の新聞販売店ネットワークと、三崎未来電子が配送業務特化型として開発した新EVバイクおよびその技術・メンテナンスの知見を掛け合わせ、持続可能な地域物流インフラの構築を目指すものです。

協業の目的

近年、新聞販売業界では、環境負荷の低減(カーボンニュートラルへの対応)と、持続可能な配送網の維持が重要な経営課題となっています。LOMSはこれまで、公益社団法人日本新聞販売協会および三菱オートリース株式会社とともに、新聞販売業界における環境配慮型の配送実現に向けた協業を進めてまいりました。

本協業では、LOMSが公益社団法人日本新聞販売協会の「電動バイク事務局」として担う電動バイク普及の役割をより強固にし、LOMS登録店への導入促進と、導入後の安心・安全を支えるサステナブルなメンテナンス網の構築を両社で推進してまいります。

❖ LOMS

日本新聞販売協会の「電動バイク事務局」としてのノウハウと、全国の新聞販売店ネットワーク(LOMS登録店)を活用した電動バイクの普及・導入推進、および現場の配送ニーズに即した運用サポートの提供

❖ 三崎未来電子

配送業務に特化した新EVバイクの供給、および長期的かつ安定的な運用を可能にする全国的なメンテナンス網の構築・技術サポートの提供

三崎未来電子「L-noa(配送業向けEV)」の主な特徴

今回の協業において導入を推進する新EVバイクは、配送現場の課題解決に向けて開発された高い実用性を備えています

❖ 配送業務への特化と利便性

配送業務に特化して開発されており、現場の視点に基づいた高い利便性を備えています。

- ❖ 高い航続性能
従来のEVの航続距離よりも長く走行が可能であり、一日の走行距離が長い配送業務でも充電切れの心配なく安心して使用できます。
- ❖ シンプルな充電運用
営業所での「100V充電」を前提とした運用設計になっており、大がかりな設備工事を必要とせず、従来の給油の手間を大幅に削減できます。
- ❖ 優れた静粛性
EVならではの静かな走行が可能のため、エンジン音などによる近隣トラブルを防ぎ、早朝や夜間の配送にも高く適応します。

協業内容

1. LOMS登録店へのL-noa普及とサステナブルな配送網の構築

日本新聞販売協会の電動バイク事務局として、全国のLOMS登録店に対し、環境性能と配送利便性に優れた新EVバイクの導入をワンストップで推進します。本取組みは単なる構想にとどまらず、すでに実際の新聞配達現場への導入が決定しており、社会実装の段階へと進んでいます。購読数減少などの課題に直面する新聞販売店が、カーボンニュートラルに対応した次世代の地域物流拠点として多角化・発展できるよう、配送のクリーン化を強力に支援します。

2. 安心・安全を支えるメンテナンス網の構築サポート

EVバイクの導入において最大の懸念点となる「日々の整備や万が一の故障対応」に対し、三崎未来電子の技術力を活かした高度なメンテナンスサポート体制を構築します。これにより、多忙な新聞配達やラストワンマイル配送の現場でも、車両の稼働率を落とすことなく、安全かつ安心して乗り続けられる環境を整備します。

本取組みの背景

「多様なEVバイクの選択肢」×「各社との強固な連携」により、新聞販売業界全体の脱炭素化をさらに加速。各現場のオペレーションに最適化された配送環境を構築し、地域社会に配慮した持続可能なラストワンマイル配送網の実現へ。

脱炭素社会への移行が急速に進むなか、地域密着で毎日街を巡る新聞販売店においても、配送のクリーン化は持続可能な運営における重要なテーマとなっています。LOMSは設立以来、全国の新聞販売店ネットワークに新たな物流需要を繋ぎ込み、地域インフラの維持と環境配慮型の配送実現に注力してまいりました。

LOMSはこれまでも日本新聞販売協会の電動バイク事務局として、高い製品力と充実したサポート体制を備えた配送特化型電動モビリティの普及活動を広く推進しており、現在も多くの販売店への導入支援を並行して行っています。購読数の変遷や経営コストの上昇など、販売店を取り巻く環境が多様化するなかで、ガソリン価格高騰への対策や早朝・夜間の静粛性の確保といった共通の課題に対し、各販売店の配送ルートや運用オペレーションに合わせて最適な車両を選べるよう、「信頼できる選択肢」を豊富に用意し続けることが事務局としての重要な役割であると考えています。

こうした背景のもと、現場の選択肢をさらに広げ、業界全体の電動化を次のステージへと進めるために、新たに三崎未来電子の新EVバイクと、同社の技術メンテナンス力を組み合わせた共同取り組みを始動いたしました。すでに実際の現場への導入が決定している本取組みを含め、LOMSは今後もパートナー企業各社とともに、新聞販売店がそれぞれの地域や経営スタイルに合わせて無理なく、安心して環境対応への転換を遂げられる持続可能な物流基盤の確立を目指します。

今後の展開

今後は従来の新聞配達に留まらず、LOMSが提供する自社開発配車管理アプリ「まちはい」などを活用した地域密着型のラストワンマイル配送をはじめとする多角的な物流サービスにおいても、この新EVバイクによるクリーンな配送網を積極的に活用してまいります。「環境×物流×地域密着」の親和性を高めることで、CO2排出量の削減という社会的責任を果たすだけでなく、クリーンで静音性の高い次世代の地域生活支援サービスの展開を追求してまいります。

「L-noa」誕生の軌跡を描いたドキュメンタリー動画を公開中

三崎未来電子がバイク事業参戦を表明してから製品化に至るまでの軌跡、および社会実装に向けた挑戦の裏側を収めたドキュメンタリー動画を公開しております。

動画内では、新聞配達の現場から寄せられたリアルな要望を反映し、配送特化型車両として実用性を突き詰めていった試行錯誤のプロセスを収録。社会実装にかける三崎未来電子の想いをぜひご覧ください。

【動画(youtube)】

URL : <https://youtu.be/-7Nz4edc8BM?si=iyLRB7cf-kYV2Xx2>



LOMSのコメント

新聞販売店は、毎日地域を細やかに巡り、生活者と深い接点を持ってきた公共性の高い拠点です。今回の三崎未来電子様との協業により、私たちが電動バイク事務局として推進する『配送のグリーン化』が、強固なメンテナンス網という安心の土台を得て加速することを大変嬉しく思います。一部のLOMS登録店において実際の現場への導入もすでに決定しており、この確かな社会実装の一步が、日本の配送シーンを次世代へと進める契機になると確信しています。新聞販売店が『環境に配慮した安心・安全な配送』の主演となり、持続可能な地域物流の未来を切り拓いていけるよう、強かにサポートしてまいります。

会社概要

株式会社ラストワンマイルソリューション

2017年5月の設立以来、「物流の人手不足の解消」と「新聞販売店へ新しい価値の創出」を目標に、全国の新聞販売店に対して、既存リソースを活用した物流サービスへの参画を推進し、「持続可能な物流」への新しい配送網を構築。2026年5月現在、¹約480店舗の新聞販売店が登録、20都道府県にて配送実績を積む。さらに新聞販売店のスペースを荷物の一時仮置き拠点として提供する新サービス「カゴ台車ストレージ」では、2030年までに2,000箇所の提供を目指す。

◇所在地:東京都中央区日本橋蛸殻町 1-38-12 油商会館ビル 6F

報道機関のお問い合わせ先

株式会社ラストワンマイルソリューション

メールアドレス: info@loms.co.jp

電話番号: 03-5847-5552

ホームページ: <https://loms.co.jp>

広報担当: 田中 そら

¹ 1店舗あたりの従業員数17名～18名(2022年当社調べ【新聞販売店の平均従業員数】から算出)